

議 事 概 要 書

会議名称	平成31年度 第1回社会教育委員会議（定例会）
日 時	平成31年4月22日（月）午後1時～2時30分
場 所	防災コミュニティセンター
出席者	伊那市社会教育委員10名（全員）、教育長、教育次長、生涯学習課長、生涯学習課調整幹2名、各係長6名ほか
議 題	下記のとおり
議 事 内 容	
<p>1 開会（教育次長）</p> <p>2 あいさつ</p> <p>（教育長） 本年度も社会教育委員をおつとめいただきます。今年は節目の年にあたり元号が新たになることから、みなさんの気持ちが新しくなったり、前向きになったりするのはよいことだと思っている。節目ということで、伊那市の総合計画を今年度2019から10年間、10年後に目指す姿「未来を織りなす創造と循環のまち」をメインに据えて、それぞれの施策を構想している。</p> <p>教育については「歴史と文化を大切にした人を育むまち」から「歴史と文化を未来へつなぐ心豊かな人を育むまちづくり」へと少し趣が変わったかなというふうに思う。私はここに、子ども達に未来、つなぎ手として伊那市を担い、伊那市に生きていくことを願う。そういう伊那市としての子ども達への願いを込めている。</p> <p>社会教育委員のみなさんは、地域の生涯学習、社会教育関連の取り組み、ご高齢の皆さまから子ども達までの様々な学び、取り組みにかかわってくださっている。今年は私どもに関わる組織が大きく変わったということを受け、本日は一年を通しての取り組みの概要をとらえていただく。</p> <p>また生涯学習基本構想の策定に関わる進行管理等についてもみなさんの考えをお聞きしたい。</p> <p>（会 長） 社会教育委員は任期の途中（2年目）となる。私たちは平成、令和の時代に伝わる貴重な体験をすることになる。平成の年代は、天災が相継ぎ襲ってきて大変な時代でしたが、ボランティア活動がたいへん根付いて、戦争のない時代だった。しかし、世界は政情不安定な時代です。日本では令和のしだいの言葉のとおり、「皆が心を寄せ合い、新しい文化を生み出していく」まさに伊那市の基本構想の主旨にあたるのではないかと、平和で前向きな時代に繋がってほしいと思う。委員の皆様には社会教育委員の大切な活動としてあるべき姿を追求していきたいと思う。</p> <p>3 教育委員会事務局組織と事務分掌について 組織改編について説明</p> <p>4 自己紹介 事務局の変更及び生涯学習課各係長</p>	

5 会議事項（進行 会 長）

（1）生涯学習関係主要事業の概要について 《説明 課長》

資料に基づき説明

《質疑》

（委 員） 歴史博物館で、トイレが一部使えない状態になっていたがいかがか。

（事務局） 一部たくさんの方が使うと詰まりやすく、止めていたことがあった。一昨年の暮れに休館して配管を全部やりなおしたので、それはなくなっています。

（委 員） 市報への合冊について少し具体的に話してほしい。

（事務局） 今まで回覧になっていたのは、生涯学習センターの「センターだより」と創造館の「創造館だより」。回覧では手元に残らないため、これを市報に合冊することによって読んだ後もそれぞれ家庭に残るようになる。

今まで市報で1ページに詰まっていた、美術館、図書館、博物館、創造館の情報コーナーがそれぞれ美術館1ページ、図書館1ページ、博物館・民俗資料館1ページ、創造館だより従来表裏ありましたので2ページ、センターだよりももともとは6ページあったのを2ページと短くなる。文化施設だより表紙もあわせて8ページの新しいコーナーができる。情報がみなさんにお伝えできるということ、回覧を毎月挟み込む職員の仕事量が減ることなど、効率的で経費削減にもなり5月号から始める。市報に載せるスケジュールが前倒しになるのでそのへんの苦労もある。

（委 員） ずっと思っていたが、回覧ではすばらしい企画があるが、一般の市民からするとあまり目を通さないで次の家に回してしまうので、企画内容はよいが市民の目に留まらない。

なかなか生かされない部分があり、昨年のイベント報告書の中で「PRが下手なのではないか」というコメントを入れた。（各たよりが）市報になることによって、各家庭で目を通す余裕の時間があり、動員が以前に比べて多くなるのではないかと期待をしている。

（委 員） 成人式は18歳にするか20歳にするか、色々意見があったが、今年度は20歳ということとでやるのか。来年度以降はどうなるのか。

（事務局） 検討内容に期間を要するかなと思うので、委員の皆さんに意見をききながらよりよい成人式にしたい。今年度は同じ方式でいきます。

（委 員） 18歳に戻った時に、19歳はやれなくなってしまう。まとめてやると多すぎて大変。どういう方式にするのか、検討をよろしく願いたい。

（2）平成31年度生涯学習関係の行事日程 《説明 生涯学習・文化財係長》

（会 長） いくつかの行事が参加型の行事が非常にいいと思う。

（3）平成31年度社会教育委員の取り組み

- ・社会教育委員関係行事日程
- ・生涯学習基本構想進行管理
- ・いいところ10選

《質疑》

(会 長) 昨年に引き続いて「イベント参加を」というとで、なかなか大変なことです、自分が振り返るチャンスなのでよろしくお願ひしたい。30年度の重点事項ということ去年決めて、「歴史文化の継承」と「子どもが健やかに育つ環境の整備」が重点事項だった。一緒に参加して、それぞれがよりよくなるように意見を述べるということをやっていききたいと思う。

・イベント参加報告

(委員発表) 西春近公民館の年間活動の集大成ということで、毎年3月に趣味の会発表会を行っている。西春近公民館の公民館活動で各クラブが主体で発表があった。公民館のスタッフが、非常に足りなくて大変だったようで、次に声を掛けてくださいお手伝いしますという形で帰ってきました。公民館活動で文化祭があるが、各クラブ物を作って展示ができるような形の文化祭を秋にやっている。無形のもの、踊り、演奏、歌等の1年間の活動発表の中で、趣味の会発表会を39年続いている。

(委 員) 狐島あたりも文化祭をやるが、もし趣味の会のように発表ということになるとおそらく人が来ない。蕎麦打ちをやって作ったり、くじ引きをしたり。

(委 員) イベントで拝見したが、会場にいる人たちは出演を待っている人たちで、観客というより、発表会を見に行く人たちがいないのが現実でイベント報告書がフィードバックされて、どういうふうにして観客を増やしていくかが課題ではないかと感じている。

(委 員) 地域のみなさんが、人が群れるというか、その地区の人が一堂にかえせるようなチャンスがあればいいと思う。狐島では運動会があって、面倒だなと思いつながらよかつたなと思うが、それが1回潰れたら回復しない。

(委 員) 聞いていてとてもいい交流の場になっているのではないかと思います。高校生からお年寄りの踊りとか、みなさん参加しながら他のも見るということで、立派に文化の伝承になっていると思うので、大事にしてもらいたい。

(委 員) 私も富県の発表会があり地形的に新山地区、富県地区、学校も新山小学校と富県小学校あるので、そういう中で、1年間の活動を各地域でやっている。出演者だけでなく、地域のみなさんが活動の成果を見守って、良い活動ができたなと思ひ拝見し報告書にも書いた。新山小学校の児童や富県小学校児童、各地域でやっているクラブ活動のみなさんで年齢層も幅広く長年やっている歴史ある発表会で、地域ができているのではないか。新山のみなさん、富県の皆さんとの交流の場にもなる。

(委 員) 東春近では趣味の会の発表会はないのですが、森の音楽会ということで殿島城址公園に集まって、保育園、小学校、中学の発表、舞踊、楽器、いろんなものを作って発表の場を作っている。一つに集まって交流し合うことは地域のとても大事なことではないかと思う。

(委員発表) 伊那公民館の運営審議会、公運審が伊那公民館であつて参加した。伊那公民館もたくさん講座があつて賑やかにやっているが、公民館は参加者が超高齢化して、免許返納で非常に参加しにくくなってみんな辞めてしまう。できたら、分館なら行けるということで、

分館でそういうことをやってほしい。狐島なら狐島ということになるが、それなら歩いていける。地区民が集まる色々な事業内容ということもあるが、例えば分館で狐島はやっていないが、おいで塾と言うのがあって、子供を知るチャンスになるのではないか。年寄りから子供までつながりができるのではないか。そんなようなことを是非進めて欲しいということ。

分館長から地区民が集まる色々な事業内容が発表された。他地区でも参考になると思うので、いいところを真似するチャンスになればよいかなど。分館等で最近参考になることがありますか？

(委員) この間の日曜日に運動会があり、70歳以上の方には走らなくてもゲームができるような色々工夫されたものがあり、若い人とお年寄りと一緒に参加できるように工夫されていて、みなさん楽しんでいました。

(委員) 参加して思ったこと、すごいなと思ったことはどんどん発信してほしい。参加して普通だなと思って、可もなく不可もなくはいいとして、社会教育委員のみなさんがこれはみんなに知ってほしい、主催者のところまでフィードバックしてよくやったねと伝えてあげたいとか、自分の意をもってこれは発信した方がいいなというレベルであれば、大なり小なりでいいと思う。それが次の基本構想の部分のコンサルティングの会社の基礎データになる。やっぱり、おかしいなとか、いいなとかいう部分をどんどん発信していったら、次の課題として蓄積されていく。次のステップに進んでいくのだと思う。

6 閉会（副会長）